

名称	第9回実穀地区公民館整備検討委員会
開催日時	令和3年11月12日(金)午後7時00分から午後8時20分
開催場所	中央公民館 多目的室
出席者	<p>(委員)</p> <p>栗田 敏昌委員長, 角 慶一郎副委員長, 金子 恵以子, 加藤 誠 横田 健一, 広田 佳正, 大澤 清, 田口 敏見</p> <p style="text-align: right;">※敬称略</p> <p>(阿見町事務局)</p> <p>町長 千葉 繁, 教育部長 小林 俊英, 中央公民館長 煙川 栄 中央公民館係長 坂本 敦彦 中央公民館主任 吉田 孝幸</p>
欠席者	<p>(委員) 櫻井 寛子, 野口 力, 大久保 章子, 吉田 康広</p> <p style="text-align: center;">※敬称略</p>
公開・非公開の別	公 開
次第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p style="padding-left: 2em;">(1) 実穀地区公民館整備事業の財源</p> <p style="padding-left: 2em;">(2) 平面図</p> <p style="padding-left: 2em;">(3) 概算工事費</p> <p style="padding-left: 2em;">(4) 備品</p> <p>4 質疑応答</p> <p>5 閉 会</p>
発言者	発 言 の 要 旨
事務局	<p>本日は, ご多用のところご出席を賜り, 誠にありがとうございます。</p> <p>町審議会等の会議の公開に関する規程により傍聴者を募集したところ, 3名の方から申込みがありましたので, ご報告させていただきます。</p> <p>町では, 審議会等の会議の議事録を原則公開しています。本日の会議も開催の日時, 内容等について町のホームページに掲示しております。会議の内容については, 議事録の要旨を作成しまして町のホームページ等で公表する予定です。あらかじめご了承くださいませよう, よろしく願いいたします。</p> <p>それでは, 次第に基づきまして, 会議を進めさせていただきます。開会のことばを阿見町中央公民館長より申し上げます。</p>
館長	<p>皆さまこんばんは。お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>ただいまより, 第9回実穀地区公民館整備検討委員会を開催します。よろしくお願い</p>

事務局	<p>いたします。</p> <p>続きまして、町長よりあいさつを申し上げます。</p>
町長	<p>改めまして、こんばんは。</p> <p>今日は平日のお忙しい中をお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>また、皆さまには昨年の1月から整備検討委員会の会議を重ねてられました。そのご苦勞に対し、心から感謝を申し上げたいと思います。</p> <p>本来であれば、これまでも教育長がここへ来て、皆さまと議論させていただいておりましたけれども、現在不在ということでもありますので、私からご挨拶をさせていただくということで、馳せ参じたところでございます。私は、この後また会議がありますので、ご挨拶をして退席させていただくことを、お許しをいただきたいと思います。</p> <p>まずは、町の現況をお話させていただきたいと思います。</p> <p>現在、当町のコロナの感染症が9月25日から、ずっと0人でいたということは、皆さまがワクチンを打ってくれたということではないかなと思います。現在65歳以上の2回接種した方も94%という状況になっています。また、中学生・高校生、これも含めた中では85%という高い接種率になっています。</p> <p>これから来年の2月の後半に3回目のワクチン接種がスタートすることになっています。今年の6月1日からワクチン接種が始まっていますので、2回目を打ってから8か月ということになってございます。この準備をしているところであります。しかし、2回打ったからといってかからないということではなくて、感染している事例がたくさん報告されていますので、これまでとおりの基本的な感染対策をしていただきたいと思っています。</p> <p>また、皆さまもご存じだと思いますが、カスミさん中央店、本郷店で売り出されている、蕎麦焼酎、島津の南高梅が使用されている梅酒が、かなり評判がよく、すぐにお店に出すとなくなってしまうという状況であります。両方とも美味しくできたと思っております。私の夢でありました日本酒が2月に桜翔というミルキークインで造られた日本酒、そして蕎麦焼酎・梅酒と3本セットでこれから売り出すこととなっております。ぜひご賞味いただきたいと思っています。蕎麦焼酎は2,600本、梅酒が1,300本製造しています。また来年も作ることにしています。価格は蕎麦焼酎が1,600円、梅酒が1,200円ということになっています。</p> <p>荒磯部屋のお話でございます。皆さまにご案内があったと思いますけれども、来年5月に荒磯部屋が開設します。町外からも応援の声が多数届いています。町では来年からの荒磯部屋の開設に伴って、様々な準備を進めているところでございまして、今回の日本酒・蕎麦焼酎・梅酒を使って、親方の手形を入れるといった考えもあります。荒磯部屋に対しての、クラウドファンディングも併せてやっていきたいと思っています。私は親方と色々な話をしていて、相撲の底辺拡大をしたいということをいつも仰っています。来年すぐにはできないかもしれませんが、まい・あみ・まつりと一緒にやるか検討中ではありますけれども、日本一のわんぱく相撲をやってやろうというふうに思っております。色々な食のフェスをやっておりますけれども、やるのであればちゃんこのフェスを</p>

やってもらいたいと思っており、荒磯部屋が全員協力していただけるということで、日本全国に阿見町の名前をとどろかせるような状況になってきてございます。どうぞ皆さまにも応援していただきたいと思っております。

さて、整備検討委員会、実穀地区公民館の話ですが、皆さまのおかげもありまして準備も徐々に進んできております。今回、今日来ている皆さまにお詫びをしなくてはいけないのは、これまであてにしていた防衛補助ということを断念しまして、違う補助金に乗り換えている状況です。これは先んじて今までの阿見町のやり方で補助金をもらえるものだと思って、これまで防衛補助はもらえなかったことはない、ですからそういう思いでいたんだらうと思います。しかし、コロナの状況や時期的な問題がございまして断念せざるを得なくなりました。しかし、今、地方創生の整備ということで、昨日も国とのやり取りの報告を聞いていますと、もっと補助率のいい補助金に試みているところがございます。今回の補助についてももらえるまで分からないというのが現状です。ですから、これがダメだったらこれにというふうなことで乗り換えていくということはこれまでもあったということでありまして、この辺のところをしっかりと皆さまにお示しをしなくてはけないと、そういうことでもありますので、今日は、その辺の話も事務局のほうから話があると思いますが、今まで計画してきたことを粛々とやっていくということでもあります。また、3階まで使うということになってきて、エレベーターも3階であればつけなくてはけないと、これは皆さまも当初から期待をしていたところであると思います。様々な問題もまだまだあると思いますが、私は地域の皆さまから何とか建ててほしいという思いをずっと持っているわけですので、これからも皆さまと協議を進めながら、より良いコミュニティセンターというものを皆さまとともにつくっていかなくちゃいけないと思います。これから地区公民館が、社会教育の拠点となって地域の色々な活動、地域予算、子ども食堂等も含めて、そこから発信をしていくということが、これは前々町長の目指していた小学校単位地区公民館ということではないかと、使用率の点もございますけれども、やはりそれが皆さまに使ってもらえるような、地区公民館を目指すということが大切ではないかと思っています。これから乗り越えなくてはならないものもたくさんございますけれども、皆さまとともに新しい形のコミュニティセンターを目指して頑張ってやっていきたいに思っていますので、どうぞご協力ご支援をよろしく願いいたします。ご挨拶に代えさせていただきます。

事務局

町長はこの後、会議がございますので退出させていただきます。

(町長退出)

それでは、本日の議事に入らせて頂きます。阿見町実穀地区公民館整備検討委員会要綱の第6条2項の規定により「会議は、委員の総数の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。」とあります。本日8名の委員がご出席されておりますので、会議が成立しておりますことを宣言させていただきます。

なお、第6条第1項の規定により栗田委員長に議長となって頂き、議事の進行をお願いいたします。

<p>委員長</p> <p>事務局</p> <p>教育部長</p>	<p>皆さまこんばんは。よろしくお願ひいたします。それではさっそく議事に入らせていただきます。</p> <p>議事につきまして事務局より説明お願ひします。</p> <p>議事の説明に入る前に（資料確認）</p> <p>通知でお知らせした議事の内容は（１）平面図，（２）概算工事費，（３）補助金・交付金，（４）備品となっておりますが，本日の次第では内容と順番を入れ替えて，（１）実穀地区公民館整備事業の財源，（２）平面図，（３）概算工事費，（４）備品で説明をしていきます。</p> <p>質疑応答は，１つ１つの項目ごとで区切って設けます。</p> <p>まず，最初に（１）実穀地区公民館整備事業の財源について教育部長から説明します。</p> <p>皆さまこんばんは。教育部長の小林です。</p> <p>令和３年１１月５日の全員協議会で使用した資料に基づきまして説明させていただきます。</p> <p>本来でしたら，最初に皆さま方にご説明してから議事に報告するのが筋だと思うのですが，順番が入れ替わってしまいました。ご了承ください。</p> <p>資料の１ページ目は，地元からの要望，地区公民館整備の経緯をまとめたものです。</p> <p>２ページ目は，議会からの要望についてです。阿見町議会から行政施策及び予算要望という形で，跡地利活用の要望されていた経緯であります。このように，地元のみならず議会の要望も受けて，この検討委員会が設置されたということです。</p> <p>３ページ目は財源調整の経過等です。</p> <p>令和元年度には，整備時期は令和３年を予定しておりました。財源は，公共施設等適正管理推進事業債という起債を検討しておりました。この時点では，防衛補助の活用は想定されておりませんでした。理由は，令和２年度の吉原交流センター整備に防衛補助を活用する予定であったため，連続する年度（吉原が令和２年度，実穀が令和３年度）で，同一の市町村が同様の建物を建てることに補助を受けるのは難しいであろうという町の判断によるものです。</p> <p>令和２年度では，整備時期が令和３年度から令和４年度に変更されました。これは，次年度の予算化に向け，財政負担の軽減が図れる財源を再検討し，北関東防衛局に相談した結果，防衛補助の防音測定調査を経た上で，令和４年度以降の防衛補助に手を挙げられる可能性があることを確認できたためです。このことから供用開始が１年遅れることになり，整備検討委員会，地元説明会，議会等で説明をしています。それに基づき，３か年実施計画で令和４年度に実施するという位置付けで修正を図っております。</p> <p>令和３年度，整備時期は令和４年度を想定して動いております。財源については，令和３年４月末の北関東防衛局との協議において，令和２年度吉原交流センターに補助を活用しており，同様の整備となる実穀地区公民館整備の補助申請には，吉原交流センターの事業効果を確認する必要があるとの指摘を受けたため，やむを得ず申請を見送りま</p>
-----------------------------------	--

	<p>した。先ほど町長の話にもありましたが、この防衛補助を見送った段階で別の財源を探すために再検討した結果、地方創生拠点整備交付金の活用に向け、現在も国との協議を進めているところです。当初予定していた防衛補助は補助金額が工事額の5分の1程度でしたが、地方創生拠点整備交付金は補助率が約2分の1と高く、補助率が高い方を選択すべきだと考え、補助金の獲得に向けて協議を始めています。</p> <p>地域創生拠点整備交付金は、誰でも使えるような施設であることを前提とし、民間の皆さまに運営等も図っていただくなど、様々な要件があります。これまで皆さま方には、予算の都合上エレベーターはつけないと意思統一を図ってまいりました。しかし、エレベーターをつけない場合、その理由を説明する必要があり、補助の獲得が難しくなる可能性があります。</p> <p>実穀ふれあいセンターは3階建ての施設ですが、エレベーターが付いていれば誰でも使えるようになります。それは一般的な周知の事実であると思いますので、エレベーターをつける必要があると考えています。</p> <p>事業費は膨らみますが、地方創生拠点整備交付金の獲得に向けて、補助金担当の政策企画課と協議の結果、エレベーターの設置を皆さまに承認いただく方向で動きたいと考えております。地方創生拠点整備交付金の申請は年明け位になると思いますが、現在協議中ですので確定しておりません。交付決定は3月下旬ごろになると思います。</p> <p>事業費の予算化については、国の予算が補正予算となりますので、町でも令和4年3月の補正予算で計上し、それを令和4年度に全額繰り越すことを予定しております。</p> <p>当初の予定では、工事費縮小のためエレベーターは設置しないという方向で進めさせていただいており、皆さま方にお断りしましたが、町による一方的な方針の変更という形になってしまい申し訳ありません。お詫びいたしますとともにエレベーターの設置を前提にご検討いただきたいということです。お願いいたします。</p> <p>簡単ですが補助金の流れは以上となります。</p>
委員 長	<p>(1) 実穀地区公民館整備事業の財源の説明が終わりましたので、(1) 実穀地区公民館整備事業の財源に関する質疑応答に入ります。質疑がある方は挙手のうえ、お名前をおっしゃってから質疑をして下さい。</p>
委 員	<p>補助金の申請協議中ということですが、この補助金もつかない場合は、町としてどのように対応を考えていますか。</p>
教育部長	<p>地方創生拠点整備交付金もつかない場合は初期の計画に戻り、一般財源ではなく公共施設等適正管理推進事業債という名称の起債で事業を執行していく考えです。</p>
委 員	<p>それは防衛補助を使うということですか。</p>
教育部長	<p>防衛補助は、吉原の後に連続して貰えないため、すでに、申請を辞退しています。現在、協議しているのは、別の省庁が管轄する地方創生拠点整備交付金という補助金です。</p>

<p>委員</p> <p>教育部長</p>	<p>今、教育部長が説明されたのは5ページの話ですね。その中で地方創生拠点整備交付金がダメだったら、公共施設等適正管理推進事業債という起債を利用するというのですか。</p> <p>はい、そのとおりでございます。</p> <p>順番に言いますと防衛補助が最初に予定されていた補助金でした。これが申請できる見込みがないため、現在交渉中なのが地方創生拠点整備交付金です。これが国の補助金で約2分の1の補助率です。もしこれがダメであったら、起債、一般的な借金になりますが、交付税措置で返ってくる分がかなりあります。後年度負担になりますがかなり優位であるため、こちらを選択する予定ではございますが、できるだけ地方創生拠点整備交付金のほうで整備を行いたいと考えています。</p>
<p>委員</p> <p>教育部長</p>	<p>では、資料に書いてある公共施設等適正管理推進事業債と一般単独債の違いはなんですか。</p> <p>起債には、施設のために使った借金の返済に対して、国から地方交付税として補填されるという制度があります。</p> <p>公共施設等適正管理推進事業債の方が一般単独起債より、補助金的な要素が高いです。</p> <p>一般単独起債というのは、一般的に使うものなので、国からの補填がございませんので、全くの後年度負担になってしまうということです。</p>
<p>委員</p>	<p>はい、わかりました。</p>
<p>委員</p>	<p>確認なのですが、地方創生拠点整備交付金が付かなかった場合は公共施設等適正管理推進事業債という起債で対応すると伺いましたが、起債の時でもエレベーターをつけた事業費で起債を借りるということですか。</p> <p>先程の説明ですと地方創生拠点整備交付金では、エレベーターをつけないと補助金をもらいづらいというお話がありましたが、起債の場合は、事業費をできるだけ少なくし、借金も少なくすることを考えなくてはならないと思うのですが、その場合、事業費がどうなるのか、同じなのか、町ではどのように考えているのでしょうか。</p>
<p>教育部長</p>	<p>現在は地方創生拠点整備交付金の獲得を目指していますので、できなかった場合に起債をどうするかというところまでは検討されていないのですが、起債に切り替えた場合に、また事業費を計算すると費用が掛かってしまいます。地方創生の申請の段階では実施設計業務が完了している予定であるため、補助金がもらえないことで、エレベーターを外して設計をしなおすということは考えにくいと思います。どうするかはまだ決定事項ではありません。検討しておらず、一番上の補助金の獲得を目指しているところでございます。</p>

委 員	資料に基金、約 4,800 万円とありますがこれはなんですか。
教育部長	公民館を整備するための、一般家庭で言う積立て・貯金です。それを使って建てようということです。できるだけ一般財源等を少なくしていこうということでございます。
委 員	そうすると、今までの設計を変更して、もっと安いものになるよう努力しないといけないということですよ。例えば、最小限必要なものを考えてきたから、今度はエレベーターをつけるということになれば、その分贅沢品を削っていくという検討に入るということなのではないでしょうか。予算が無いのだから。
教育部長	理想としては、委員のおっしゃるとおりです。できるだけ事業費を抑えたいとお願いしているところではありますが、現在設計をやっている最中でございますので。
委 員	エレベーターの件ですが、当初付けないと言った理由は、工事費を少しでも安くしようという事でした。今回、補助金等で内容が変わってくれば当然必要かと思えます。本当は必要なのです。足が弱い人、小さいお子さん、それを考えるとエレベーターは必要なのです。工事費も未定なので、エレベーターをつける方針で進んでもらいたい。工事費も確定ではないということですので。
教育部長	先ほど申し上げましたとおり、地方創生拠点整備交付金というのは、誰でも使える施設をつくるのが前提条件だと思っておりますので、あえてエレベーターを外す理由がないという考えでございます。
委 員 長	<p>教育部長から補助金・交付金の説明がありましたとおり、補助率2分の1が出る地方創生拠点整備交付金と起債、基金、を組み合わせ活用していく方針であるとのこと。もし、交付金が活用できない場合は、起債と基金の組み合わせの財源で事業を進めるということです。予算措置は、令和4年3月の補正予算ということですね。</p> <p>他にありませんか。無いようでしたら（1）実穀地区公民館整備事業の財源に関する質疑応答を終了し、事務局から（2）平面図について説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>前回の第8回実穀地区公民館整備検討委員会にお示ししました図面との変更点が3点あります。</p> <p>1点目は、1階の玄関右脇、図面上で水色に塗ってある所です。階段下にあったポンプ室のポンプが不要になりましたので、ポンプを撤去し、倉庫にします。併せて、図面上で緑色に塗ってある所、ポンプ室があった所に通じる通路も倉庫にしております。この倉庫は内側、外側の両方から物を出し入れできるようにしています。</p> <p>委員からの意見で増築棟校舎から旧校舎へ行くところの壁のところを倉庫にするのはどうですかという意見をいただきましたが、今後、旧校舎に何らかの施設ができた場合、増築棟校舎と旧校舎の行き来ができなくなるという点から倉庫にはしませんでし</p>

	<p>た。ご了承願います。</p> <p>2点目は、女子トイレの配置です。当初は、トイレの入口から内部が見えてしまうようになっていましたが、内部が見えないように設計を直してもらいました。また、現在設計しているところではありますが、女子トイレ内部にベビーシートがありますが、男性も使用できるようにするために、多目的トイレにも設置できるか検討しています。</p> <p>3点目は先程教育部長から説明がありましたとおり、エレベーターの新設です。新設場所は、図面上で赤色に塗ってあるところになります。</p> <p>以上3点が前回からの変更点です。</p>
委員長	<p>(2) 平面図の説明が終わりましたので、(2) 平面図に関する質疑応答に入ります。質疑がある方は挙手のうえ、お名前をおっしゃってから質疑をして下さい。</p>
委員	<p>エレベーターをつけるのは良いのですが、これは何人用の予定ですか。</p>
事務局	<p>11名乗りで検討しています。</p>
委員	<p>何故そんなに多いのですか。</p>
事務局	<p>設計会社と検討していますが、荷物等を運ぶ際にも使うためです。</p>
委員	<p>エレベーターに乗る人が、11人もいるわけがないです。元気のいい人は歩く人もいるだろうし、何回か往復したってわずか3階ですよ。そこにそんな大きいエレベーターをつける必要ないでしょう。かすみ公民館は何人乗りですか。あれで十分、せいぜい乗っても2人か3人です。それが何で11人なんてこんな大きいものをつけるのですか。普通考えられない。</p>
館長	<p>私から補足です。11人用が大きいのではないかとご指摘いただきました。車椅子の方等が乗る場合には相応のスペースが必要です。介助者も乗ることから、このような設計になっています。</p>
副委員長	<p>高齢化社会が進む中でご年配の方が使うシルバーカーでも場所を取ります。そういったことを踏まえると11人乗りは必要な広さだと思います。</p> <p>(中央公民館のエレベーター(11人乗り)に台車、車椅子を入れて大きさを確認)</p>
委員長	<p>それでは改めまして始めさせていただきます。</p> <p>事務局、かすみ公民館、本郷ふれあいセンターのエレベーターの定員が分かればお願いします。</p>
館長	<p>今見ていただいた中央公民館のエレベーターは11人乗りです。かすみ公民館は9人</p>

	<p>乗りで、ここよりは一回り小さいエレベーターが付いております。本郷ふれあいセンター、舟島ふれあいセンターはどちらも13人乗りでここより一回り大きいものがついています。</p>
委員	<p>11人乗りのエレベーターが必要ですね。</p>
委員長	<p>はい、今見てそう思いました。 他にありませんか。</p> <p>(2) 平面図に関する説明の中で、前回の会議からの変更点3点の説明がありました。エレベーターについては11人乗りとします。</p> <p>(2) 平面図に関する質疑応答を終了し、事務局から(3)概算工事費について説明をお願いします。</p>
事務局	<p>概算工事費は、前回の第8回実穀地区公民館整備検討委員会では、約3億5千万円とお伝えしておりました。この時点では、エレベーターを設置しないということで概算工事費を出しておりました。現在も設計を進めているところですので、未だ概算になりますが、エレベーター新設を含めた現時点での概算工事費用は約3億9千万円となります。この設計金額は令和4年1月に確定しますが、入札案件ですので、確定しても委員の皆さまであってもお伝えすることはできません。ご了承願います。</p>
委員長	<p>(3) 概算工事費の説明が終わりましたので、(3) 概算工事費に関する質疑応答に入ります。質疑がある方は挙手のうえ、お名前をおっしゃってから質疑をして下さい。</p>
委員	<p>概算工事費が4千万円上昇したのはエレベーター設置の分という認識で間違いないでしょうか。</p>
事務局	<p>はい、そのとおりです。</p>
委員長	<p>他にありませんか。</p> <p>現時点での概算工事費は、エレベーター設置工事を含め、約3億9千万円ということです。</p> <p>(3) 概算工事費に関する質疑応答を終了し、事務局から(4)備品について説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(4) 備品について説明します。</p> <p>部屋のイメージがわくように机・椅子等の什器備品のみですが資料にしてあります。1階の玄関口から説明します。玄関マットが入口に2枚、傘立てが1台、行事予定版が1台を設置予定です。</p> <p>次は事務室で6名分の事務備品等です。こちらの資料では新しいものを購入することになっていますが、実穀小学校に残っている備品が使えればそちらを使います。</p>

1階ロビーには丸テーブル5台と椅子16脚、ベンチ複数台、パンフレットラック2台を図のように設置予定です。

調理室の椅子を22脚、現在ある調理室用の椅子は、小学生用ですので大人も利用できる高さのものを購入予定です。調理台は備品ではなく工事で設置します。

1階廊下の備品は3人掛けのベンチ、案内板、清掃用具入れを設置予定です。ベンチは避難所として使用する際には、ベッドの代わりにも利用できます。

更衣室、印刷室兼資料室にはロッカーとラックを設置予定です。こちらも既存の備品を使用して経費削減を図ります。

2階ロビーには机6台、椅子16脚、パンフレットラック2台を設置予定です。変わった形（五角形）の机ですが、座って他のテーブルの人の視線があまり気にならないような配慮がされています。確定ではありませんので別な形がよければご意見をお願いします。

2階会議室です。ホワイトボード1台、机9台、椅子27脚。この部屋は、吉原交流センター1階にある多目的室と同様のものとなります。

2階和室です。座卓用テーブル6台、座布団24枚、姿見1台を設置予定です。

2階廊下の備品です。1階の廊下の備品と同様で、3人掛けのベンチ、案内板、清掃用具入れを設置予定です。

3階ロビーには机5台、椅子20脚、パンフレットラック2台を設置予定です。2階のロビーと部屋の大きさは一緒ですが、設置する備品は変えてあります。

3階にある2か所の多目的室ですが、片方は変わった形のテーブルが8台で、和気あいあいとした会議やサークル活動等に使えるようなレイアウトになっております。椅子は26脚です。もう片方は2階会議室で説明したものと同様の部屋に設置予定の備品です。

3階廊下の備品です。1.2階の廊下の備品と同様で、3人掛けのベンチ、案内板、清掃用具入れを設置予定です。

その他にも管理備品、調理備品、家電備品等もあります。管理備品の代表的なものにプロジェクター、調理備品の代表的なものに調理室で使用する冷蔵庫等、家電備品の代表的なものにテレビ等があります。吉原交流センターと同程度の備品をそろえる予定です。

旧実穀小学校体育館にある椅子が閉校時より減っており、ふれあい地区館等で使用する際に不便であると言ったご意見をいただいておりますので、体育館用に折りたたみ椅子を100脚程度購入予定です。

購入時期は工事施工年度の12月～1月頃を予定しています。

備品全体の金額は約1千5百万円です。

数量、規格等はあくまでも予定ですので、変更等がありますので、ご了承願います。

備品資料の方は、次年度に入札予定です。質疑終了後に回収させていただきます。

委員長

(4) 備品の説明が終わりましたので、(4) 備品に関する質疑応答に入ります。質疑がある方は挙手のうえ、お名前をおっしゃってから質疑をして下さい。

委員	2階のロビーは展示室となっていますが、どのようなイメージですか。
事務局	<p>展示室は、校門にあった実穀小学校という黒い校名の看板や、校長先生の写真、歴代PTA会長の名前が入った札等を壁側に飾っていくイメージです。もし壁に飾れない場合にはテーブル等を使って壁側に全てつけて、昔の実穀小学校が少しでも思い出せるようなものがあればと考えています。</p> <p>運動会の優勝カップ等も少し残っていますので、テーブルを作って展示していきたいと考えています。</p>
委員	テーブルというのは展示する上で土台が弱く、地震などで動いてしまうと思うのですが、テーブルではなく固定したもののほうが良いのではないかと思います。
事務局	説明が不足していました。動かせる机ではなく、動かない備え付けの机を設置する予定です。申し訳ございませんでした。
副委員長	プロジェクターもあるということでしたが、それは持運びするものや天井についているものがありますがどちらでしょうか。また、スクリーンや暗幕の計画はありますか。
事務局	<p>プロジェクターとスクリーンは持運びできるものを予定しています。</p> <p>暗幕ほどではありませんが、遮光率が高いものをつけることができますので検討したいと思います。</p>
委員	<p>町長のほうからも子ども食堂等様々な話がありましたが、そういうボランティア活動をしている方たちの意見は聞いていないのでしょうか。</p> <p>例えば、子ども食堂をやりたいとなった場合、調理室で調理をしてからどこで食べるか、食べる場合は丸テーブルでいいのか、1階で食べるか2階で食べるかもわかりませんが、どういうのがいいのか他のところがどうやっているのか参考に聞いてもいいのかと思います。</p> <p>また、子育て支援的な方法で使いたいという方がいて赤ちゃんを一時置いておくようなベビーベッドとか。ベビーシートはトイレにあるということですが、お母さんが集まった時にそういう必要な備品等があるのかどうか、そういう検討はされたのでしょうか。</p>
事務局	公民館等をよく利用されているボランティア団体もいらっしゃるので、お話してみてもどのようなものがあるのか、意見を取り入れて反映できたらいいなと考えています。
委員長	他に質問等はありませんか。備品の入札は工事施工年度になるようで、このようなものが欲しいというものがあれば、私か事務局に伝えてください。限られた予算ですので要望が全て叶うわけではございませんが。

	<p>他に無いようでしたら、(4) 備品に関する質疑応答を終了します。</p> <p>次は4 質疑応答 今回の検討委員会全体の質疑応答です。</p>
委 員	<p>2階和室の座卓は図で見ると少し重そうに見えます。</p> <p>通常は座卓を置かない状態で、押入に片づけてあるのですか。使用するときには、使用者が持ち出して設置するわけですね。これは軽いのでしょうか重いのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>私が吉原の和室の座卓を持った感想では、結構軽い方でした。</p>
委 員	<p>若い人が使う場合は少し重くても大丈夫ですが、ご年配の方や、女性、お子さんが使う場合に、座卓の出し入れが大変かと思えますので、できれば軽いものを考えていただけると良いと思います。</p> <p>また、姿見は置くだけですね。地震や災害の時に倒れないように固定する考えはありますか。</p>
館 長	<p>姿見は通常はしまっており、使う時に出しますので固定はされておられません。ただ、常時そこに置いておく予定ではありませんので、想定は使い方次第だと考えています。</p>
委 員	<p>分かりました。</p>
委 員 長	<p>その他ございませんか。質疑応答を終了します。</p> <p>次回の検討委員会の予定をお願いします。</p>
事 務 局	<p>第10回実穀地区公民館整備検討委員会は、令和4年2月から3月頃を予定しています。</p>
委 員 長	<p>以上をもちまして議長の任を解かせて頂きます。皆さまありがとうございました。</p>
事 務 局	<p>栗田委員長ありがとうございました。閉会のことばを、中央公民館長より申し上げます。</p>
館 長	<p>長時間にわたりご検討いただきましてありがとうございます。それでは、本日の実穀地区公民館整備検討委員会をこれで閉じさせていただきます。本日はお疲れ様でした。</p>